

## 地域生活支援拠点等における「緊急」の定義について

## 代表者会議【当日資料２－８】

<協議していただきたいこと>

①「介護者の状態」「本人の状態」「緊急性」以外にも考慮すべき基準はあるか

例：「緊急時に連絡が可能な親族はいるか」等

②「介護者の状態」「本人の状態」「緊急性」それぞれがどのような状態を「緊急」とするか

市名	定義内容
栃木	介護を行うものが疾病にかかっていること（ <b>介護者の状態</b> ）、その他やむを得ない理由により、居宅で生活することができない（ <b>本人の状態</b> ）、かつ、支援が当日又は翌日に必要（ <b>緊急性</b> ）な場合とする。

市名	定義内容
四街道	介護者が疾病や入院、葬祭、死亡等で突発的に不在、若しくはそれに近い状態となり、障がい者等のケアが出来ない（ <b>介護者の状態</b> ）、日常生活が危ぶまれる、在宅での生活が出来なくなる状況又は虐待等（ <b>本人の状態</b> ）により突発的に保護が必要（ <b>緊急性</b> ）な状況」（なお、冠婚や旅行等の計画的利用が見込まれるものは除く。大規模災害は想定しない。）

市名	定義内容
岐阜	「普段、親等の介護により居宅で生活することができていた者が、介護を行う者の疾病等により不在（ <b>介護者の状態</b> ）、その他やむを得ない理由により、居宅で生活することができない場合（ <b>本人の状態</b> ）」 かつ「支援が当日又は翌日に必要な場合（ <b>緊急性</b> ）」

市名	定義内容
吹田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当事者および介護者による対応が困難な状況（状態像の変化等）（<b>介護者、本人の状態</b>）</li> <li>・介護者による介護等を行うことが不十分もしくは、介護等を行う者がいない状況（家族等の死亡、急な入院等）（<b>介護者の状態</b>）</li> <li>・介護者による介護等を行うことが適切でないと判断される状況（虐待等）（<b>介護者の状態</b>）</li> </ul>